社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和07年03月03日

計画の名称	千早赤阪村流域関連公共下水道事業計画（その３）（防災・安全）
計画の期間	平成３１年度　～　令和０５年度　(5年間)　　重点配分対象の該当
交付対象	千早赤阪村
計画の目標	老朽化した下水道管の起因による道路陥没等を未然に防止し、予防保全的な管理を行うとともに、ライフサイクルコストの最小化を図り長寿命化を含めた計画的な改築を行います。また、下水道広域化推進総合事業として下水道台帳システムの広域化対応を行います。

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	90	A	90	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H31当初）	（R3末）	（R5末）
1	布設後20年以上50年未満経過したコンクリート汚水管渠の点検を行う。			
	布設後20年以上50年未満経過したコンクリート汚水管渠延長：L=8,454m 計画期間内の点検済延長（m）／布設後20年以上50年未満経過したコンクリート汚水管渠延長（m）	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

下水道ストックマネジメント計画は南河内４市町村広域化協議会にて共同で策定する。また、下水道台帳システムも同様に南河内4市町村広域化協議会にて共同で作成する。

案件番号：　0000637122

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H31	R02	R03	R04	R05	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	千早赤阪村	直接	千早赤阪村	管渠（汚水）	改築	下水道管路改築	計画策定、点検、調査、実施設計、改築工事	千早赤阪村	■	■	■	■	■	85		策定済
	A07-002	下水道	一般	千早赤阪村	直接	千早赤阪村	管渠（汚水）	改築	台帳システム広域化	下水道台帳システムの広域化	千早赤阪村		■				5		未策定
											小計						90		
											合計						90		

案件番号： 0000637122

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
千早赤阪村産業建設部都市整備課内において実施後、パブリックコメントを実施	令和7年３月
	公表の方法
	本村ホームページ、村の公共施設で閲覧

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	布設後20年以上50年未満経過のコンクリート管渠延長L=8,454mの点検調査を行った。また、下水道台帳の広域化を実施した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

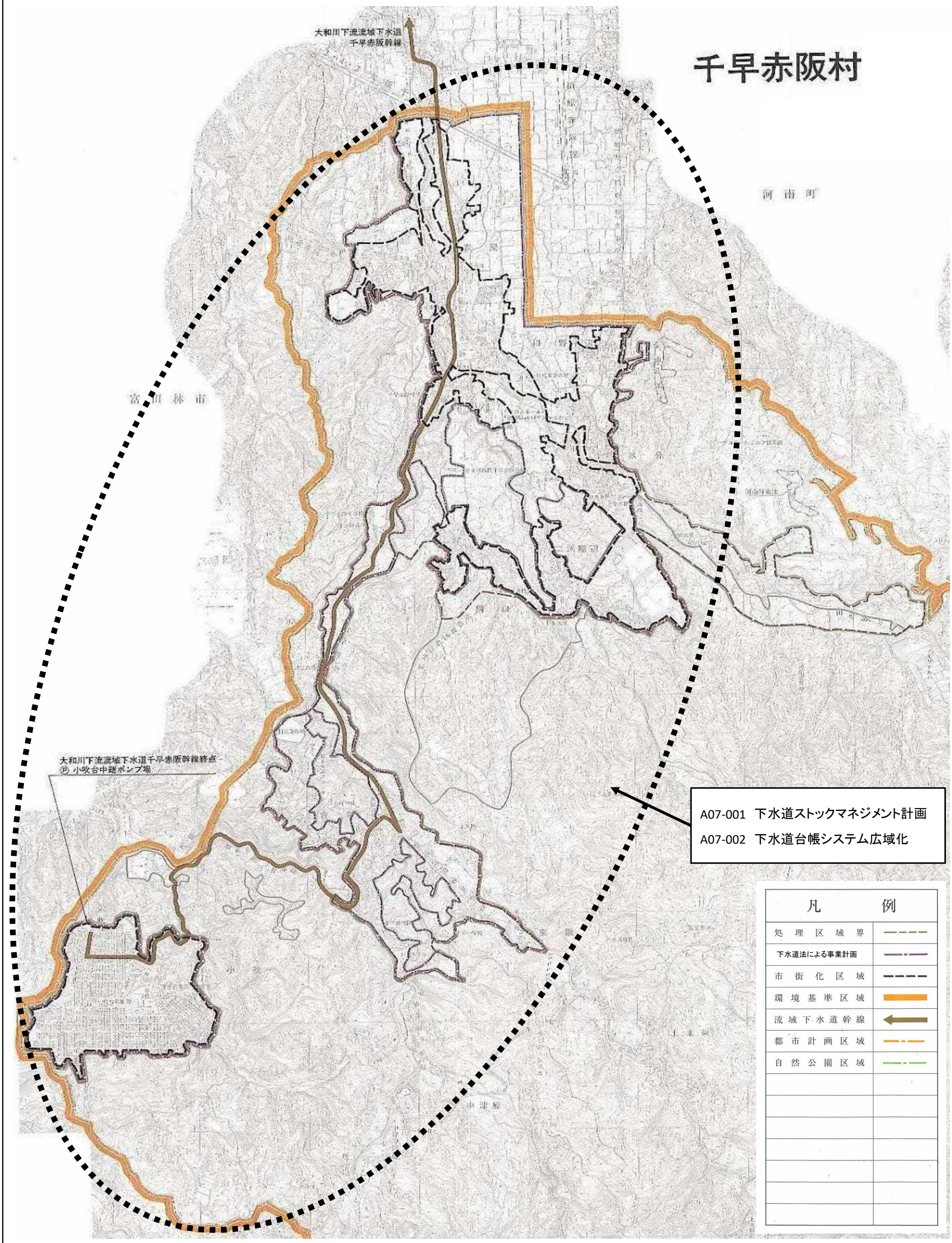
○特記事項（今後の方針等）

今後は、行った点検調査を基に適正な維持管理を行う。

案件番号： 0000637122

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	布設後20年以上50年未満経過したコンクリート汚水管渠延長		
	最　終 目標値	100%	
	最　終 実績値	100%	

案件番号：0000637122

（参考様式３）　（参考図面）

計画の名称	千早赤阪村流域関連公共下水道事業計画（その３）（防災・安全）		
計画の期間	平成31年度　～　令和5年度　（5年間）	交付対象	千早赤阪村